

平成17年度 上三川町予算の概要

平成17年度は、「新総合計画 かみのかわ21」の後期基本計画の最終年度です。町の将来像「快適 ふれあい 活力のあるまち 上三川」の実現を目指し、計画的に施策の展開を図るべく、平成17年度の予算を編成しました。

引き続き厳しい財政環境の中での予算編成のため、財源の確保に苦心しました。

歳入面では、町税の的確な収入見込みによる自主財源の確保に努めるとともに、国庫支出金を積極的に導入して依存財源の確保を図ることとしました。

また、歳出面では、引き続き経常経費の削減に努め、財源の重点的かつ効率的な配分に留意しました。

このような方針に基づき編成した一般会計予算は、89億6,000万円で、前年度当初予算に比較して8億9,000万円、9.0%の減となりました。なお、町税は前年度比18.9%増の56億6,374万5千円、地方譲与税は前年度比23.5%増の2億9,100万円、地方交付税は前年度比63.4%減の8,000万円、国県支出金は前年度比7.1%増の10億4,668万8千円を見込み、目的基金の活用と財源調整のため財政調整基金等から総額5億4,497万2千円を繰り入れることとしました。

各特別会計予算は、まず、国民健康保険事業予算は23億6,200万円、前年度比2.0%増、老人保健事業予算17億5,900万円、前年度比11.0%減、介護保険事業予算11億2,900万円、前年度比1.6%増、公共下水道事業予算11億7,200万円、前年度比5.5%増、上三川霊園造成事業予算334万7千円、前年度比49.7%減、農業集落排水事業予算4億2,000万円、前年度比44.4%の減、用地先行取得事業予算1億3,500万4千円、前年度比1,550.0%の増となりました。

以上、一般会計と特別会計を合計した予算総額は159億4,03

5万1千円となり、前年度当初予算に比較して11億9,648万7千円、7.0%の減となりました。

次に、水道事業予算は、収益的収支は、収入5億1,347万8千円、支出4億6,936万2千円、資本的収支は、収入3億6,898万9千円、支出6億1,763万1千円となりました。

平成17年度の主な事業は次のとおりです。

- | | |
|----------------|---|
| (1) 中心拠点施設整備事業 | 234,542千円 |
| | (整備事業、特別会計繰出金等) |
| (2) 保健福祉対策事業 | 494,305千円 |
| | (在宅介護支援センター運営補助、予防接種、各種検診、支援費制度、医療費助成等) |
| (3) 学校施設整備事業 | 418,300千円 |
| | (小・中学校施設整備) |
| (4) 上水道事業 | 116,455千円 |
| | (第6次拡張計画) |
| (5) 下水道事業 | 628,330千円 |
| | (公共下水、特定環境) |
| (6) 首都圏農業推進事業 | 13,852千円 |
| | (パワーアップ推進事業、園芸産地対策) |
| (7) 農業集落排水整備事業 | 331,593千円 |
| | (東部地区・南部地区等) |
| (8) 道路整備事業 | 281,500千円 |
| | (道路改良・道路維持・交通安全施設等) |
| (9) 市街地整備事業 | 287,316千円 |
| | (富士山・願成寺地区等) |